

## 令和6年度 アンケート集計結果のご報告

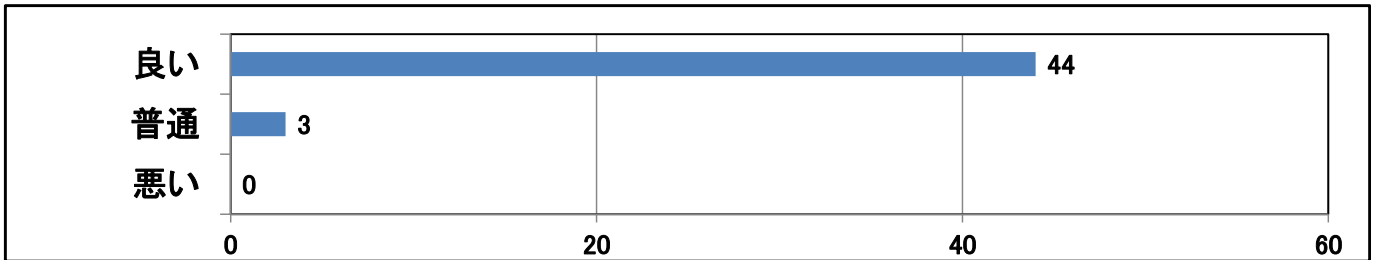
平素は訪問看護ステーションかしわらをご利用いただき誠にありがとうございます。  
さて、この度は利用者様アンケートにご協力いただきありがとうございました。集計結果のご報告をさせていただきます。皆様からの貴重なご意見をもとに、職員一同更なるサービスの向上に努めますので、今後ともよろしく願いいたします。

### 【実施期間】

令和6年9月1日～10月31日

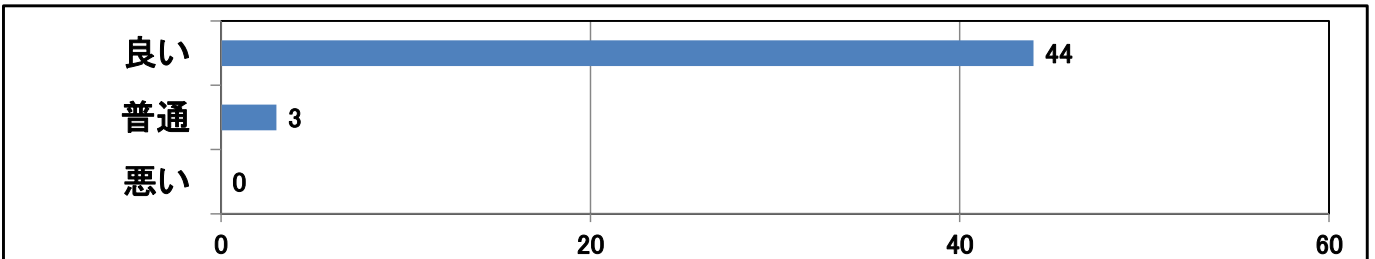
《 配布総数 》 56件 《 回収数 》 47件 《 回収率 》 83.9%

### 1. スタッフの態度や言葉遣いはいかがですか？



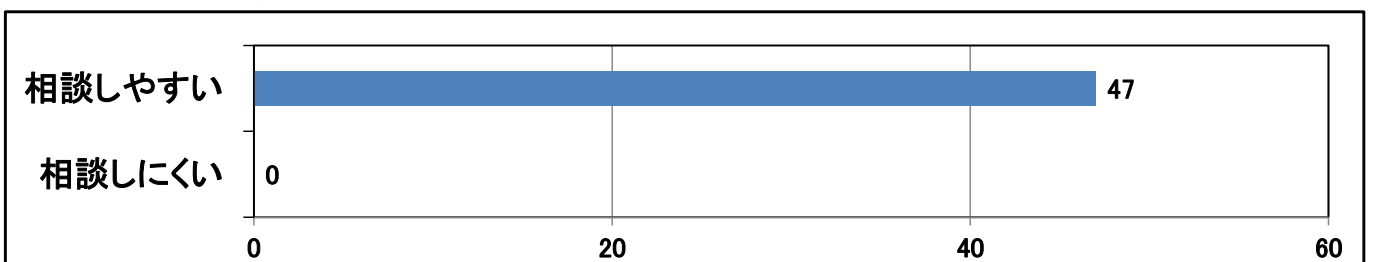
【ご意見】  いつもご親切に対応いただいています。 (単位:人)

### 2. スタッフの身だしなみはいかがですか？



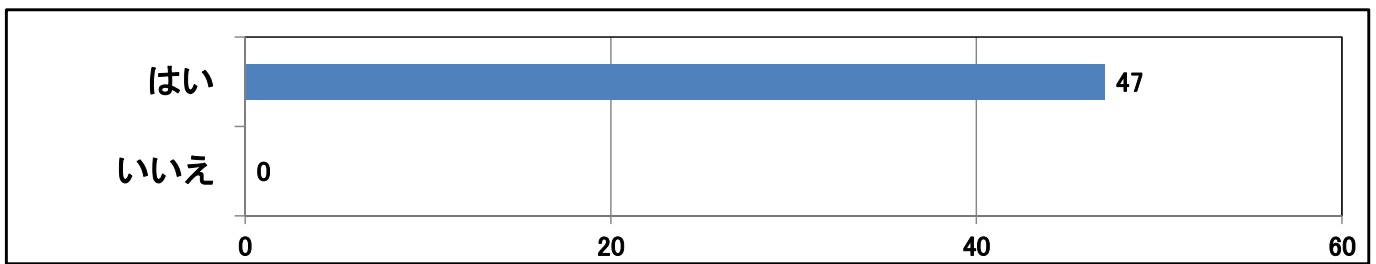
【ご意見】  清潔  いつもご親切に対応いただいています。 (単位:人)

### 3. スタッフは相談しやすいですか？



【ご意見】  身内のように相談させていただいています。 (単位:人)  
 親身になってもらえる。

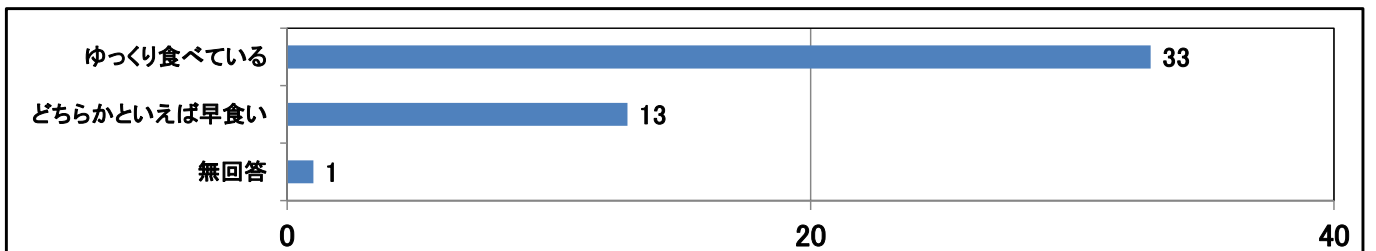
#### 4. サービスの内容には満足していますか？



【ご意見】 ○大満足です。

(単位:人)

#### 5. 日頃、食事はしっかり噛んでゆっくと食べていますか？



【ご意見】

(単位:人)

- 自身で気配りし努力しています。
- 入れ歯のためゆっくりです。

#### 6. その他、ご意見やご希望がありましたら、お聞かせください。

- いつもおだやかで優しくよく見ていただき、本人も来て頂く日を楽しみに、体のチェックだけでなくお話もさせてもらうのも心の安らぎとなっています。我々家族も感謝しております。
- 先生との出会いに感謝です。無理強いせず本人のやる気を引き出してくださるのでありがたいです。楽しいおしゃべりも口腔フレイルの予防になっているのですね。これからも生きるを導くリハビリに感謝です。 ○いつも良くしてくれます。
- いつもやさしく接していただき毎回とても楽しみです。ガンバロウという気持ちになります。
- 私の体調を考えた指導が嬉しいです。よく勉強してらっしゃる先生です。
- 傷の処置でアドバイス、相談に乗っていただきありがとうございました
- いつも親身になっていただきありがとうございます。これからもよろしくお願いします。
- 10年来お世話になっております。母95歳になりましたが先生のおかげです。
- どなたも明るい声かけしてくださるので励みになります。訪問が待ち遠しいです。
- もう少し長い時間(1単位の)リハビリが出来たらいいなと思います。
- 満足しています。 ○気がほぐれます。 ○よくしていただいてありがとうございます。
- 毎日、遠いところごろうさまです。 ○きっちりとしてくれてあります。

皆様のご協力と温かいご意見、ご感想に感謝申し上げます。頂いたご意見を、サービス向上に繋げていけるように努めて参ります。今後ともよろしくお願いたします。



## 【誤嚥性肺炎について】

今回のアンケートの質問にありました食事のスピードについて、およそ3割の方が早食いであると自覚されている結果にありました。  
実は食事のスピードは誤嚥性肺炎にとっても関係があるのです。

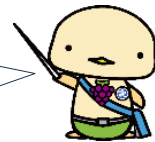
### 誤嚥性肺炎とは？

食べ物や唾液などを飲み込む時に食道ではなく誤って気管に入ってしまう『誤嚥』によって起こる肺炎です。

\*原因\* 嚥下障害、咳反射の低下、口の中の清潔が十分に保てない  
体力・免疫力の低下 など

\*主な症状\* 咳、むせ込み、痰の増加、発熱、呼吸困難 など  
(咳反射が低下している、誤嚥してもむせが起きない不顕性誤嚥もありますので注意が必要です。)

早食いや急いで食べることは  
誤嚥の原因になるんですね



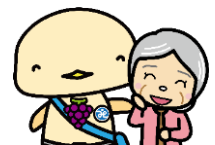
誤嚥性肺炎を起こさない、また再発しないように予防することが大事となります。

誤嚥性肺炎を予防するには

❖口の中を清潔にしましょう❖

- ・歯磨きやうがいをしっかりする(入れ歯もしっかり洗う)
- ・飲み込む力をつける(口腔体操や嚥下マッサージ)

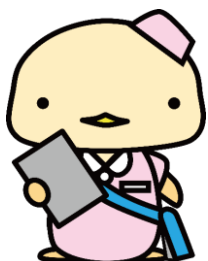
お話することや歌う、朗読することも  
予防につながります☆



❖食事のとり方に注意しましょう❖

- ・ゆっくり、よく噛んで食べる
- ・一度にたくさん食べ物を口に入れて食べないようにする
- ・食べ物の工夫(とろみをつけたり、食べやすい形にする)
- ・姿勢に気をつける

少し前かがみになってあごを引く  
テーブルが高すぎないように調節する  
かかとを床にしっかりつける



口の中を清潔にすることや嚥下に少し意識を向けて  
誤嚥性肺炎の予防のためにできることをしていきましょう。

気になることなどあれば、いつでもご相談下さい

